



『地域共生社会』の実現に向けて 世代や分野を超えて支え合う地域づくりを考える ～地域福祉計画啓発フォーラムが開催されました～



ながい
▲長岩氏による基調講演



▲町内福祉委員会の事例紹介

3月23日(土)、新たに策定された第5次安城市地域福祉計画のお披露目の場となる啓発フォーラムが開催されました。

基調講演では、計画の助言者で、日本福祉大学中央福祉専門学校の校長である長岩嘉文氏から、地域共生社会の概念と計画推進のためのポイントについてご講演いただきました。

その後、西尾福祉委員会から「企業とのコラボによるフレイル予防」、城ヶ入町福祉委員会から「中学生と地域との交流」について事例紹介をいただきました。事例紹介の後には、それぞれの立場から意見を出し合い、活動への思いを語っていただきました。



▲策定された
第5次安城市地域福祉計画



第5次安城市地域福祉計画 がスタートしました!

安城市での地域福祉計画の位置づけ

安城市の最上位計画「市総合計画」を、地域福祉の視点から実現するための理念や方策を定めて、住民と行政、安城市社協、ボランティア、福祉事業者、福祉関係団体、NPO、民間企業などが相互に協力し地域福祉を推進するための計画です。

基本理念は
「大きく広げ福祉の輪
みんなで支える地域の輪」
っていうんだ!



安城市社協キャラクター
「ハートン」

〈推進テーマ〉

“つながる” “つなげる” お互いさまで支え合う地域づくり

“つながる” “つなげる” の言葉には、次の意味が込められています。

- 支援を必要とする人が地域と**つながる**。
- 地域と事業者・専門機関が**つながる**。
- 複雑かつ複合的な地域生活課題を抱えている人やその世帯を事業者・専門機関へ**つなげる**。
- 丸ごと**つながる**。(=横断的にサービスを**つなげる**。)
- 多様な専門職・専門機関が連携して**つながる**。



“お互いさまで支え合う地域づくり” の言葉には、次の意味が込められています。

- 地域の課題解決に向けて、“我が事”として主体的に関わり、“支え合い”の地域づくりを推進する。
- 1 住民が“我が事”として主体的に取り組む支え合いの地域づくり
 - 2 専門機関と地域の連携・協働の強化
(多機関協働の体制づくりと誰一人取り残さない“断らない相談”支援体制づくり)
 - 3 制度の狭間にある人たちへの支援(包括的な相談支援体制の構築と地域との連携)

基本目標

- ① 地域丸ごと支え合いの仕組みを創ろう
- ② 地域福祉の取組を支援する施策を充実させよう
- ③ 暮らしを支える包括的で多様なサービスを充実させよう

重点項目

- ① 包括的な支援体制の構築と社会資源の創出・ネットワーク化
- ② 地域における見守り活動の充実
- ③ 町内福祉委員会及び地区社協の活動支援
- ④ 移動制約者への支援

7月の相談窓口

名称	ボランティア相談	弁護士・司法書士による後見制度市民相談
日時	毎週(火)～(土) 午前9時～正午、午後1時～5時 ※16日除く	7月13日(土)・24日(水) 午後1時30分～3時
場所	社会福祉会館	社会福祉会館
対象	ボランティア活動してみたい人・依頼したい人、団体	市内在住で後見制度の利用を検討している人
予約	不要(電話での相談も可)	期間⇒相談日の前々日まで(要予約・先着2組) 受付⇒午前8時30分～午後5時15分
問い合わせ	安城市社協ボランティアセンター ☎77-2945	生活相談係 ☎77-0284

町内福祉委員会による小地域福祉活動の推進

町内会を区域とする各町内福祉委員会では、地域の実情を踏まえながら作成した町内福祉活動計画に基づいて、地域見守り活動や、サロン活動などに取り組んでいます。ここでは、今年度認知症の方に対する新しい取り組みを始めた、井畑福祉委員会の町内福祉活動計画をご紹介します。



井畑福祉委員長
とみた ひろあき
富田 裕明 氏

井畑地区では、認知症の方が一人で外出し道に迷ってしまう事例が起きており、ご家族の心配や負担が増えてきています。そのため、新たな5か年計画では、「認知症の方への対応」についての取り組み内容を盛り込み、町内福祉委員会で認知症の方やその家族をバックアップできる体制をつくることで、住み慣れた地域で安心して暮らせるようにしていきたいと考えています。

● 井畑福祉委員会の町内福祉活動計画(令和6年度～)

基本目標		取り組み内容
1	ご近所同士が日頃から安心・安全に生活できる環境づくり	①見守り活動の充実
		②認知症の方への対応 新
		③防犯活動の充実
2	住民のつながりのある街づくり	①サロンの開催
		②ハートフルケアセミナー等勉強会開催
		③健康意識の向上
3	防災体制づくり	①ボランティアによる支援体制の構築
		②防災訓練による防災意識向上
		③専門家による講演会



▲ハートフルケアセミナー



▲防災訓練

地区社会福祉協議会による活動支援

地区社会福祉協議会は中学校区ごとに組織されており、地域に密着した住民主体の福祉活動を推進することを目的としています。地区内の福祉活動を推進するための事業の実施や、担い手となる人材の発掘などの取り組みを通じて町内福祉委員会活動を支援しています。上で紹介した井畑福祉委員会を支援している、東山地区社会福祉協議会の新しい福祉活動推進計画をご紹介します。

● 東山地区社会福祉協議会の福祉活動推進計画(令和6年度～)

基本目標		取り組み内容
1	世代間交流や仲間づくりを促進し、地域における助け合いを支援します。	①各町内の状況に応じた提案活動の実施
		②活動資金の助成と活用の提案
		③町内福祉委員会と関係機関との連携支援
2	住民の誰もが住み慣れた地域でいつまでも暮らせるよう、安全・安心のまちづくりを推進します。	①住民で解決が難しい課題を把握したときに対応できる体制づくり
		②地域福祉活動に関する啓発
		③地域福祉活動の担い手となる人材の発掘と育成

7月の相談窓口

名 称	心配ごと相談	障害者更生相談
日 時	毎週(火)～(土) 午後1時30分～4時 ※16日除く	7月11日(木) 午後1時～4時(毎月第2木曜日)
場 所	総合福祉センター	総合福祉センター
対 象	市内在住の人	市内在住の身体障がいのある人・知的障がいのある人および介護者
予 約	不要(電話での相談も可)	期間⇒相談日の前々日まで(要予約・先着6名) 受付⇒午前8時30分～午後5時15分
問い合わせ	地域福祉係(総合福祉センター内) ☎77-7889	総合福祉センター ☎77-7888



■ 日程・日時 ■ 場所 ■ 内容 ■ 講師・指導 ■ 対象・資格 ■ 定員・募集人数 ■ 費用・受講料など
■ 持ち物 ■ 申込方法など ■ 問い合わせ ■ その他 ※「対」どなたでも ■ 定 特になし ■ 無料」の場合は記載を省略

**夏のボランティア体験
プログラム参加者募集!**



市内の福祉施設のご協力により、ボランティア活動を始めてみたいみなさまの第一歩を応援する企画です。

この機会にボランティア活動を体験してみませんか?

■ 8月1日(木)から8月31日(土)までの施設の受け入れ可能日のうち2日以上に参加

■ 市内の福祉施設 (高齢、障がい、児童など)

■ 市内在住または在勤、在学の中学生以上の人

■ 安城市社協ウェブサイトまたは社会福祉会館および各福祉センター窓口に「申込みの手引き」と「申込書」がありますのでご利用ください。

活動までの流れ

- ① 活動場所を選んで予約する**
「申込みの手引き」から体験施設と日時を選び電話で予約。
※先着順となります。
- ② 申込書を提出する**
①の予約後、「申込書」を記入し、提出。(FAX可)
期限:6月4日(火)から6月22日(土)まで
- ③ 事前説明会に出席する**
いずれかの説明会に必ず出席。
■ 7月23日(火) 午前10時30分～11時30分 社会福祉会館 2階講座室
■ 7月24日(水) 午後1時30分～2時30分 社会福祉会館 3階会議室
- ④ ボランティア活動スタート!**
■ 安城市社協ボランティアセンター 安城市赤松町大北78番地4 (社会福祉会館内) ☎77-2945 FAX73-0437

**福祉・防災学習
サポーター養成講座**



市内小中学校などでの福祉や防災の体験学習をサポートするボランティア養成講座を開催します。初めての人も大歓迎です!

内 容	日 時
①大地震に備える防災プログラムを体験してみよう!	7月13日(土) 午前10時30分～正午
②高齢者疑似体験をしてみよう!	7月13日(土) 午後1時30分～3時
③視覚障がい者ガイドヘルプ体験をしてみよう!	7月27日(土) 午前10時30分～正午
④車いす体験をしてみよう!	7月27日(土) 午後1時30分～3時

- 16歳以上でボランティア活動に関心がある人
■ 社会福祉会館
■ ①安城防災ネット
②高齢者疑似体験指導サークル「たけうま」
③視覚障がいガイドボランティアサークルあいの会 視覚部ボランティア心のひとみ
④サークル*くるくる
■ 各20名(講座ごとに先着順)
■ 5月28日(火)～6月29日(土) 午前9時から午後5時まで 社会福祉会館窓口または電話にて受付(日・月・祝日を除く)
※①から④までのいずれか一つでも参加できます。
■ 安城市社協ボランティアセンター ☎77-2945

**シニア介護予防講座
「万福体そう」**



イスに座って、ゆったりとストレッチ、筋力トレーニング、脳トレ、口腔体操を行います!

一緒に楽しく体操をしましょう!

■ 6月13日(木) 午前10時30分～11時30分
6月26日(水) 午後1時30分～2時30分

■ 総合福祉センター2階 なつかし学級

■ 市内在住の概ね65歳以上の人
■ 各日10名(先着順)

■ 不要

■ 介護予防係 ☎77-7896

ご寄付いただきました

みなさまのあたたかいご支援・ご協力にお礼申し上げます。(R6.3月分受付順/敬称略)

■ 善意銀行

西三商業協同組合▷桜井中学校3年A組▷明祥プラザ利用者▷西部福祉センター利用者▷おはなしポケット▷安祥福祉センター利用者▷東部公民館利用者▷中部公民館利用者▷中村富士子▷さるびあダンス▷安城市職員互助会▷碧海信用金庫事務センター▷中部福祉センター利用者▷匿名

■ 令和6年能登半島地震災害義援金

安祥中学校PTA・生徒会▷住吉町楽寿会▷安城市手をつなぐ親の会▷あんステップ職員一同▷㈱ホームドライ栄▷安城市身体障害者福祉協会▷Hypushダンススクール▷鶴田巧▷作野いきいきクラブ▷創年塾耕し人一同▷フランス菓子ラヴァンクール▷二本木連合町内会▷尾崎町内会▷内藤その子▷匿名

**介護者の
つどい**

日 時	場 所
7月5日(金) 午前10時～11時30分	桜井福祉センター 多目的室4 ☎99-7365
7月12日(金) 午後1時30分～3時	介護老人保健施設さとまち ボランティア会議室 ☎96-3512
7月12日(金) 午後1時30分～3時	作野福祉センター デイルーム ☎72-7570
7月16日(火) 午後1時30分～3時	明祥福祉センター 集会室 ☎92-3641
介護者おしゃべりサロン 7月6日(土) 午後1時30分～4時	社会福祉会館 会議室 ☎77-7888

お詫びと訂正 本誌5月号(182号)の4ページのメールアドレスに誤りがありました。お詫びして訂正します。
正➡syakyo@syakyo.city.anjo.aichi.jp 誤➡syakyo@city.anjo.aichi.jp

〒446-0046 安城市赤松町大北78番地4 (社会福祉会館内)
電話 0566-77-2941・FAX 0566-73-0437
メールアドレス syakyo@syakyo.city.anjo.aichi.jp
ウェブサイト https://www.anjo-syakyo.or.jp/